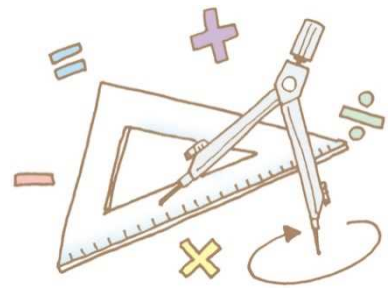
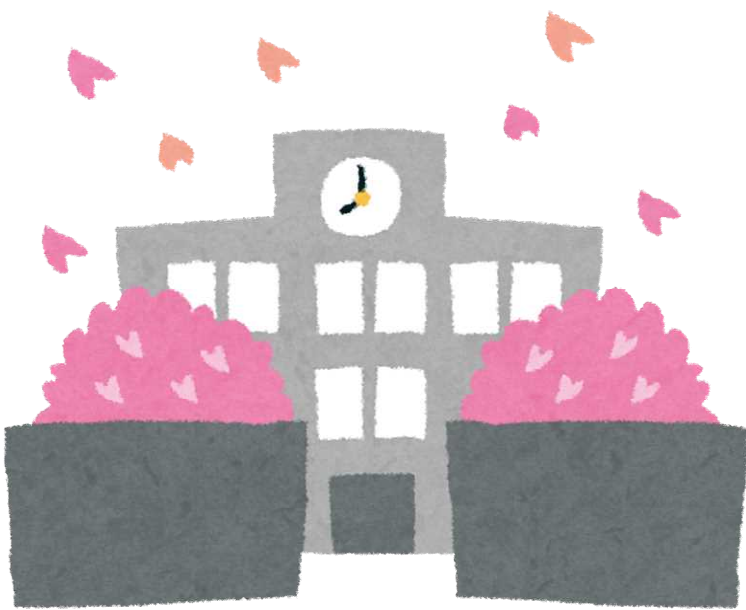


令和5年度 仙台市立袋原中学校

第1学年

各教科の 学習の進め方 & 学習内容



1年 組 番 氏名

もくじ

この冊子の使い方	1
国語	2～3
社会	4
数学	5
理科	6
英語	7～8
音楽	9
美術	10
保健体育	11
技術・家庭〔技術分野〕	12
技術・家庭〔家庭分野〕	13
評価について	14

この冊子の使い方

この冊子は、袋原中学校に入学した皆さんが、1年生で学習する内容や、授業を受ける上でのポイントなどをまとめたものです。皆さんが学習内容に興味を持ち、集中して授業を受け、効果的に家庭学習を進めることができるように作成しました。中学校での学習が本格的に始まる前に目を通し、心構えをしておきましょう。

この冊子は1年間、確実に保管しておきましょう。

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

- ・ 授業に使う教材や、道具について書いてあります。忘れ物をしないように心掛けましょう。
- ・ 授業や家庭学習の進め方が書いてあります。効果的な学習方法は、各教科によって違います。

学習のコツをしっかりおさえておきましょう。

- ・ 教科によっては、提出物や評価についても説明されています。授業に真剣に取り組むことはもちろんのこと、これらも意識して学習に取り組みましょう。

学習内容

- ・ 1年間に学習する内容が書いてあります。
- ・ 興味を持った内容は、教科書や問題集などで確認してみましょう。ちょっとした行動が予習につながります。

学習内容

〔国語〕

月	学習内容	月	学習内容
4	「教科書、補助教材の確認をしよう」 「野原はうたう」 …詩・読む 「声を届ける/書き留める」…発表・話す・聞く 「言葉を調べる」 …調べ方・書く	1 0	『言葉』を持つ鳥、シジュウカラ …記録・読む 「思考のレッスン2」 …情報・知識・技能 「根拠を示して説明しよう」 …説明・書く 「漢字に親しもう3」 …漢字・知識・技能 「話し合いの展開を捉える」 …話し合い・話す・聞く
5	「シンシュン」 …物語・読む 「情報を的確に聞き取る」…聞く・話す・聞く 「比較・分類」 …情報・知識・技能 「情報を整理して書こう」 …説明・書く 「漢字の組み立てと部首」…漢字・知識・技能 「漢字に親しもう1」 …漢字・知識・技能	1 1	「話題や展開を捉えて話し合おう」 …話し合い・話す・聞く 「大阿蘇」 …詩・読む 「いろは歌/古典の世界」…古典・知識・技能 「蓬萊の玉の枝」 …古典・知識・技能 「今に生きる言葉」 …古典・知識・技能
6	「ダイコンは大きな根？」 …説明・読む 「ちょっと立ち止まって」 …説明・読む 「思考のレッスン1」 …情報・知識・技能 「話の構成を工夫しよう」…紹介・話す・聞く 「漢字に親しもう2」 …漢字・知識・技能 「言葉のまとまりを考えよう」 言葉の単位 …文法・知識・技能 「情報を集めよう/情報を読み取ろう/ 情報を引用しよう」 …情報・知識・技能	1 2	『不便』の価値を見つめ直す…意見・読む 「根拠を明確にして。意見をまとめよう」 …意見・書く 「助言を自分の文章に生かそう」…説明・書く 「漢字に親しもう4」 …漢字・知識・技能 「言葉の関係を考えよう」…文法・知識・技能 「考える人になろう/本の世界を広げよう」 …読書・知識・技能
7	「詩の世界」 …詩・読む 「詩を作ろう」 …詩・書く 「比喻で広がる言葉の世界」 …説明・読む 「指示する語句と接続する語句」 …言葉・知識・技能 「言葉を集めよう」 …言葉・知識・技能 「読書を楽しむ」 …読書・知識・技能 「本の中の中学生/本の世界を広げよう/ 本との出会い」 …読書・知識・技能	1	「書きぞめ」 …書く 「少年の日の思い出」 …小説・読む 「漢字に親しもう5」 …漢字・知識・技能
9	「大人になれなかった弟たちに」…物語・読む 「星の花が降るころに」 …小説・読む 「聞き上手になろう」…対話・質問・話す・聞く 「項目を立てて書こう」 …案内・書く 「読み手の立場に立つ」 …推敲・書く 「方言と共通語」 …言葉・知識・技能 「漢字の音訓」 …漢字・知識・技能	2	「単語の性質を見つけよう」 単語の分類 …文法・知識・技能 「空/えんぼう」 …随筆・読む 「構成や描写を工夫して書こう」…随筆・書く 「さまざまな表現技法」 …言葉・知識・技能 「漢字の成り立ち」 …漢字・知識・技能 「漢字に親しもう6」 …漢字・知識・技能
		3	「1年間の学びを振り返ろう」 説明・書く 「さくらの はなびら」 …詩・読む

学習のポイント

- ① 音読をすること。黙読だけでは文章の内容や言葉の意味を分かったつもりになっていることがあります。音読をすることで内容をより深く理解することができ、何が分からないのかが分かるようになります。また、語彙力が付いたり、集中力や記憶力が上がったりしますので、授業中はもちろん、家でも音読をする習慣を付けましょう。
 - ② 書くこと。文字をパソコンやスマホで打つ機会が増えていますが、自分の考えをまとめ広げるには、自分自身の手で書くことが重要です。ノートに自分が感じたことや思ったこと、友達の意見を積極的に書いてください。また、書いたものは消さずに思考の過程や形跡を残し、後から見直しましょう。
- ※ その他、予習や復習、分からないことをそのままにせずに質問するなど、当たり前のことを続けていきましょう。

〔社会〕

学習教材及び学習の進め方

持ち物	<p><共通>①筆記用具, ②社会科ファイル</p> <p><地理>③教科書(地理), ④「社会の自主学习」(地理1), ⑤地図帳「中学校社会科地図」</p> <p><歴史>③教科書(歴史), ④「社会の自主学习」(歴史1)</p>
学習の進め方	<p><毎日の授業></p> <p>①基本的に予習はいりません。その反面、復習が重要です。前の範囲をしっかりと復習しておこう。</p> <p>②社会科は、「毎時の授業」が大切です。持ち物を準備をして、授業に積極的に取り組みましょう。</p> <p>③授業でたくさんメモした学習プリントは、授業を振り返る重要な教材です。</p> <p>④復習は、自分の分かっているところを確認し、不十分なところに時間をかけていきましょう。その際、授業でメモした授業プリントや自主学习帳をどんどん活用しよう。</p> <p><提出物></p> <p>①社会科ファイル, ②自主学习帳(地理1)(歴史1) など</p> <p>※ 教科担任の先生から提出の指示があった場合に提出します。</p> <p>※ 自主学习帳については、丸付け、間違い直しまで行ってから提出すること。</p>

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	<p>【地理】</p> <p>第1部 世界と日本の地域構成</p> <p>第1章 世界の姿</p> <p>第2章 日本の姿</p>	10	<p>【歴史】</p> <p>第1章 古代国家の成立と東アジア</p> <p>第3節 中国にならった国家づくり</p> <p>第4節 展開する天皇・貴族の政治</p>
5	<p>第2部 世界のさまざまな地域</p> <p>第1章 人々の生活と環境</p>	11	<p>【地理】</p> <p>第2部 世界のさまざまな地域</p> <p>第3節 アフリカ州</p> <p>第4節 北アメリカ州</p> <p>第5節 南アメリカ州</p>
6	<p>【歴史】</p> <p>第1部 歴史のとらえ方と調べ方</p>	12	<p>第6節 オセアニア州</p>
7	<p>第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり</p> <p>第1章 古代国家の成立と東アジア</p> <p>第1節 人類の登場から文明の発生へ</p> <p>第2節 東アジアの中の倭(日本)</p>	1	<p>【歴史】</p> <p>第2章 武家政権の成長と東アジア</p> <p>第1節 武士の世の始まり</p> <p>第2節 武家政権の内と外</p>
8	<p>【地理】</p> <p>第2部 世界のさまざまな地域</p> <p>第2章 世界の諸地域</p> <p>第1節 アジア州</p>	2	<p>第3節 人々の結び付きが強まる社会</p>
9	<p>第2節 ヨーロッパ州</p>	3	<p>第3章 武家政権の展開と世界の動き</p> <p>第1節 大航海によって結び付く世界</p> <p>第2節 戦乱から全国統一へ</p>
			1学年の学習の振り返り・まとめ

〔数学〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	<p>○教科書 ○ワーク (基礎からの問題集1)</p> <p>○ノート ○数学ファイル ⇒数学4点セット</p> <p>○定規 (いつもペンケースに入れておく)</p> <p>●図形単元…三角定規セット, コンパス ●クロームブック</p>
学習の進め方(ポイント)	<p>※ 授業について</p> <p>(1) 先生や友だちの説明や話を真剣に聞こう。</p> <p>(2) 自分の意見や考えを積極的に持ち、発表しよう。</p> <p>(3) 教科書・ワークが机上に置かれた状態で授業開始を待とう。もし忘れ物があるときは、必ず授業の始まりのあいさつ前後に申し出ること。貸し借りはしないこと。</p> <p>(4) 提出物は計画的にしっかり取り組み、期限を守る。もし忘れたときは自分から申し出る。</p> <p>(5) 分からない問題は抱え込まず、友だちに聞き、また悩んでいる友だちには、積極的に声をかけをし、教え合いの学習を行うこと。</p> <p>(6) クロームブックは先生から指示があった際だけ使用可。許可がないのに使用したり、授業と違う目的で使用したりはしないこと。</p> <p>※ 家庭学習の仕方について</p> <p>(1) 宿題は必ずする。週末課題は週明けの最初の授業で提出する。</p> <p>(2) 授業のあった日は宿題の有無に関わらず必ず復習(特にワークの対応するページ)しよう。</p> <p>(3) 用語は意味も含めてしっかり理解しておく。また、答えを求めるだけでなく、「なぜ?」の問いに対応できるところまで勉強しよう。</p>

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	0章 算数から数学へ	10	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう
5	1章 数の世界をひろげよう 【正負の数】	11	【比例と反比例】
6	2章 数学のことばを身につけよう	12	5章 平面図形の見方をひろげよう 【平面図形】
7	【文字と式】	1	6章 立体の見方をひろげよう
8	3章 未知の数の求め方を考えよう 【方程式】	2	【空間図形】
9		3	7章 データを活用して判断しよう 【データの分析と活用】

〔理科〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 ○ファイル（授業で使用したプリントは毎回必ず綴じましょう） ○ワーク（本誌には書き込まないようにしましょう）+ワーク付属の学習ノート ○筆記用具（色ペンや蛍光ペンは数種類あると良い、定規も入れておく）
学習の進め方（ポイント）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予習の必要はありません。そのかわりに、毎日必ず復習をすること！ ・ 授業で学習したことは、その日のうちに復習すると良いです。溜めてしまうと、次の内容がわからなくなったり、多すぎてやりたくなくなったりするため、復習はこまめに行って欲しいです。ワークを進めたり、その日学習した内容を自分でノートにまとめたりすると良いです。 ・ ワークを進めるときには、ワーク付属の付属ノートや、その他のノートなどにわからなかった部分をまとめることも大切です。 ・ 定期テストのほかに、小テストや単元テスト（単元ごとのテスト）も行います。点数が評価に加わるので、おろそかにしないこと！ <p>～理科に大切な視点～</p> <p>科学的な事象には必ず理由があります。理科では、「なぜそうなるのだろうか？」という疑問を持つ姿勢を大切にして、授業に臨んでください。</p>

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	単元1 いろいろな生物とその共通点	10	単元3 身のまわりの現象
5		11	
6	単元2 身のまわりの物質	12	単元4 大地の変化
7		1	
8		2	
9		3	まとめ

〔英語〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	<ul style="list-style-type: none">・教科書：「NEW HORIZON English Course 1」・ワーク：「JOYFUL WORK BOOK ①」・ノート：英語用で、練習のための4行線が引いてあるもの * 15段を使います。 以上の4点セットです。
学習の進め方(ポイント)	<ol style="list-style-type: none">1 英語科で学習すること・身に付けたい力とは 英語の学習は、主に ①Listening「聞くこと」 ②Speaking「話すこと」 ③Reading「読むこと」 ④Writing「書くこと」、そして、⑤「日本の文化について理解を深め、日本の文化と比較しながら外国の文化について理解すること」を加え、英語の学習となります。 これらの5つの学習を通じて、積極的に英語を使いコミュニケーションを図ろうとする「コミュニケーション能力」を身に付けます。2 学習のポイント<ul style="list-style-type: none">・特に、発音練習・音読・ペアワークに積極的に取り組みましょう。声に出すことが覚えることの第一歩です。・予習として、新しく学習する単語と本文をノートに書き写す作業を行います。また、教科書や辞書を活用して新出語句の意味を調べます。・授業の中でノートに学習内容を書き込んで、ノートを完成させます。完成させたノートを活用して、WORK BOOKなどの復習を行います。・復習として、単語の練習やプリントを配布します。なお、ノートのまとめ方や活用方法については、授業の中で説明します。

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	Unit 0 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校で習った表現や単語 ・アルファベットの名前と音 ・単語や文の書き方 ・辞書の使い方 		Unit 6 <ul style="list-style-type: none"> ・自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり伝えたりすることができる ・三人称単数現在形 ・お願い（許可を求める・依頼する）
5	Unit 1 <ul style="list-style-type: none"> ・自分がふだんよくすることや、できることを伝えることができる ・英語の歌 	1 0	Unit 7 <ul style="list-style-type: none"> ・自分と相手以外の人について話したり、どちらなのか、たれのものかをたずねたりすることができる ・代名詞 ・体調（説明する・指示する）
6	Unit 2 <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人やものを紹介したり、たずねたりすることができる ・be 動詞と一般動詞 	1 1	Unit 8 <ul style="list-style-type: none"> ・今していることについて説明したり、たずねたりすることができる ・現在進行形
7	Unit 3 <ul style="list-style-type: none"> ・いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる ・名詞 		Unit 9 <ul style="list-style-type: none"> ・したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる ・道案内（質問する・説明する）
8	Unit 4 <ul style="list-style-type: none"> ・相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる ・疑問詞 	1 2	My Hero <ul style="list-style-type: none"> ・好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりしよう
9	Unit 5 <ul style="list-style-type: none"> ・行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる 	1	Unit 10 <ul style="list-style-type: none"> ・過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる
	“All about Me Poster” <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことについて、つながりのある文章を書こう 	2	Unit 11 <ul style="list-style-type: none"> ・過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができる
		3	<ul style="list-style-type: none"> ・レストラン（注文する） ・過去形と過去進行形
			My Favorite Event This Year <ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残った学校行事について発表しよう

〔音楽〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	<p>○教科書（中学生の音楽1・中学生の器楽）</p> <p>○五線ノート ○ワークブック</p> <p>○筆記用具 ○のり ○イヤホン</p>
学習の進め方（ポイント）	<p>◇授業は、音楽室で行います。早めに授業準備をして音楽室に移動しましょう。</p> <p>◇授業が始まる前に「学習のきろく」を配り、授業の目標を記入しましょう。</p> <p>◇忘れ物がある時は、必ず先生に報告しましょう。</p> <p>◇授業時数が少ない教科で、次の授業まで一週間以上空くことがあります。必ず、復習をしてください。</p>

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	校歌を覚える	10	鑑賞「春―第1楽章―」
5	合唱「We'll Find The Way」	11	日本の歌「赤とんぼ」
6	合唱（合唱コンクール課題曲・自由曲）	12	器楽「箏」（さくらさくら）
7	↓	1	鑑賞「魔王」
8	楽譜の仕組みを理解する（音符や記号）	2	合唱「3年生を送る会」に向けて
9	鑑賞「ジョーズのテーマ」 日本の歌「浜辺の歌」	3	合唱（次年度合唱コンクール課題曲）

〔美術〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

<p>持ち物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・クロッキー帳（ノートのように使います。のりはいつも持ってきてください。） ・鉛筆（描画に使います。）
<p>学習の進め方／授業にあたって</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習すること・身に付けたい力 <ul style="list-style-type: none"> (1) 表現方法を創意工夫し創造的に表す能力。 (2) 心豊かで創造的な表現を構想する能力。 (3) 美術を愛好していこうとする意欲と態度。 美術作品のよさや美しさなどを感じ取り，理解する能力。 2 目指す生徒像 <ul style="list-style-type: none"> * 授業ごとに目標を持って臨む生徒。 * 最後までより良い作品にするために努力する生徒。 3 家庭学習について <ul style="list-style-type: none"> * 生活の中にある美しいものに気づき,自分の中に取り込む。 * 授業で習ったことを生活に生かす。

学習内容

月		月	
4	美術との出会い * スケッチの楽しみ	10 11	・ 使う側にたったデザインの意義を知る。
5	・ 発見や感動の大切さに気付く。	12	
6	色との出会い * 季節を表現しよう ・ 色彩のよさや美しさを表現に生かす。	1 2	造形の楽しみ * 透視図法を学ぶ
7	* ポスターを描こう ・ レタリングを表現に生かす。	3	・ 遠近法や，立体表現の可能性を知る。
8	木彫		
9	* 部屋を飾ろう		

〔保健体育〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	「実技」 運動着, 実技の教科書, ファイル 「保健」 保健の教科書, 保健のワーク (ノート)
学習の進め方 (ポイント)	①安全に授業を進めるために, 指示を受けるときは静かな雰囲気を保ち, 一度で理解して動く。 ②男女問わず, メンバーを思いやる気持ちと態度を大事にする。 ③各種目の技術の向上に努め, 用具の準備や試合の審判といった運営を自分たちで行えるようにする。

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	・集団行動 ・体づくり ・体力テスト	10	・陸上 (リレー) ・バレーボール ・保健
5	・保健	11	・バレーボール ・保健
6	・体力テスト ・ソフトボール ・器械運動 (マット)	12	・バスケットボール ・サッカー ・保健
7	・水泳 (クロール) ・保健	1	・武道 (柔道) ・ダンス
8	・水泳 (クロール) ・陸上競技 (リレー)	2	・バドミントン, 卓球 ・体育理論, 保健
9	・保健	3	・バドミントン, 卓球 ・体育理論

〔技術・家庭科(技術分野)〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ファイル ・定規とえんぴつ（製図の時に使います。普段使っているもので良いです）
学習の進め方（ポイント）	<ul style="list-style-type: none"> ・授業では教科書を基本として内容を確認します。毎回必ず持参しましょう。 ・ノートを準備する必要はありません。 ・授業は教科書・学習プリントを中心に進めます。 ・夏休み明け頃から1階の木工室で木材加工の製作実習になります。 ・材料や消耗品は学校でまとめて注文します。（副教材費の中に含まれています） ・工具はすべて学校で準備しますので、持参する必要はありません。

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	『技術分野で学ぶこと』 ・ガイダンス	1 0	・切断・切削・穴あけ
	『材料と加工の技術』	1 1	・部品の検査と修正
5	1 生活や社会と材料と加工の技術	1 2	・組立て
	2 材料を利用するための技術		
	さまざまな材料と加工の技術	1	・表面の仕上げ
6	構造を丈夫にする技術		
	製図	2	5 これからの材料と加工の技術
	3 問題解決の手順		
7	問題の発見と課題の設定	3	6 製作と学習のまとめ
	設計		
8	4 木材を用いた作品の製作		
	・けがき		
9			

〔技術・家庭科(家庭分野)〕

学習教材及び学習の進め方(授業にあたって)

持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ファイル
学習の進め方(ポイント)	<p>(1)学習の進め方, 授業にあたって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書, ファイルを忘れずに持ってきてきましょう。 ・学習プリントはファイルにきちんととじましょう。(ファイルは時期をみて回収します) ・質問に対して, 積極的に手を挙げて発言や発表をしましょう。 ・道具の使い方を間違えると非常に危険です。常に安全に気を付け, 積極的に作業に取り組みましょう。 ・切り方テストや縫い方テストの見本(A, B, C)を提示します。見本に近づけて切り方や縫い方ができるようにしておきましょう。その見本が評価の基準になります。 <p>(2)家庭学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業した内容はその日のうちに教科書, 学習プリントで確認しましょう。次の時間や単元が終わった時に小テストや単元テストを行います。 ・夏期休業に「包丁名人になろう!」や「家族のために料理を作ろう!」という課題を出します。夏休み明けの調理実習に向けて, できるだけ多く包丁を使い, 安全に調理ができるようにしておきましょう。また, 冬期休業に「お正月料理についてのレポート」や「SDGsについてのレポート」の課題を出します。我が家のお正月料理について家族から話を聞いたり, パソコンで調べたことをレポートにまとめたりします。課題については Chromebook で提出になりますので, 期限を守って提出しましょう。

学習内容

月	学習内容	月	学習内容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭分野の学習をはじめよう ・簡単な裁縫 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・調理の計画 ・調理の基本
5	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割について考える ・生活習慣と食事 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・肉の料理, 魚の料理, 野菜の料理 ・調理実習
6	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生に必要な栄養 ・食品と栄養素 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活と環境とのかかわり ・消費生活のしくみ
7	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の計画 ・食品が食卓にのぼるまで 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・商品購入のプロセス ・生活情報の活用
8	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食品と加工食品 ・食品の表示 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・購入方法と支払い方法 ・契約と消費生活のトラブル
9	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の選択・購入と保存 ・食品の安全と情報 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活を支えるしくみ ・消費者の権利と責任

各教科の評価について

普段の授業の取組、テストの結果などから、各教科担当の先生方が1学期と2学期の最後に「5、4、3、2、1」の5段階で評定を決めます。どのように評価されるかという点、

①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に取り組む態度」の3つの観点で

それぞれA～Cの評価がつけます。そのA～Cの評価をもとに1～5の評定が決まります。

何をもとに評価するのか・・・

〈知識・技能〉何を理解しているか、何ができるか。 ⇒テスト、文章による説明、観察・実験、式やグラフによる表現等
〈思考・判断・表現〉理解していること、できることをどう使うか。 ⇒テスト、論述・レポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品制作や表現等
〈主体的に学習に取り組む態度〉粘り強い取組の姿。またその中で自らの学習を調整しようとする姿。 ⇒ノートやレポートにおける記述（内容）、授業中の発表、行動観察、自己評価、相互評価等の状況等

【教科ごとの具体的な評価の観点】（※それぞれの教科担当が何をみているか。）

国語	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができる。
	社会生活における人との関わりの中で必要な伝え合う力を高め、思考力や想像力を身に付けている。
	言葉が持つ価値に気づき、読書に親しみ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合うことができる。
社会	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関する知識や、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめる力を身に付けている。
	社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に表現・議論することができる。
	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする事ができる。
数学	数量や図形などについての基礎的な知識を理解するとともに、事象を数学的に表現・処理する技能を身に付けている。
	数量や図形などの性質を見だし、数学を活用して論理的に考察する力や、数学的に表現する力を身に付けている。
	数学的活動に主体的に取り組んだり、自らの取組を客観的に振り返ったりしようとしている。
理科	自然の事物・現象についての基本的な理念や原理・法則を理解するとともに、観察・実験に関する基本操作等の技能を身に付けている。
	問題を見出しながら見通しを持って観察・実験を行い、結果を分析・解釈し表現する等、科学的に探求することができる。
	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする事ができる。
音楽	曲想と音楽の構造や背景などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
	音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	音楽活動を通して音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を身に付けている。
美術	造形的な視点について理解し、創意工夫して表すことができる。
	造形的なよさや美しさについて考え、主題を生み出し、見方や感じ方を深めることができる。
	創造活動の喜びを味わい、表現及び鑑賞の学習活動に取り組むことができる。
保健 体育	運動や健康・安全についての基本的な技能や知識が身に付いている。
	自他の課題を発見し、解決に向け判断するとともに他者に伝えることができる。
	意欲的に運動に親しみ、自他の健康・安全や体力の向上について主体的・協働的に活動に取り組むことができる。
技術 家庭	生活と技能について理解しているとともに、それに係る技能を身に付けている。
	課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現する等、課題を解決する力を身に付けている。
	よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付けている。
英語	英語の特徴のきまりに関する事項を理解し、様々な技能を身に付けている。
	コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、適切な英語を使うことができる。
	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に学習に取り組むことができる。